

平成26年度 新潟市社会部 活動報告

部長 高橋宏昌（南万代小）

1 研究主題

社会的事象についての考えを深める児童を目指して

～児童の考えを深める話合いの組織～

2 研究主題設定の意図

昨年度より言語活動の充実に焦点を当てて研究を進めてきた。具体的には、単元のねらいに迫るために効果的な言語活動を指導過程に位置づけたり、一人一人の児童が思考・判断したことを表現できるような手だてを工夫したりした。

その結果、「課題解決の場面」で、思考の視覚化やゲストティーチャーの複数回活用が表現活動を活発化することを見いだした。しかし、これらの実践から見えてきた課題がある。それは、「話合いが、発表の連続にとどまってしまう」ことである。話合い活動は、児童が自分の考えを広げたり見直したりして、考えを深める大変重要な活動である。したがって、場を設定するだけでなく、教師が児童の考えを深めることでねらいを達成しようとする明確な意識に基づいて手だてを工夫することが必要である。このような経緯から、今年度は言語活動の中でも話合いに焦点を当てて研究を進めていくことにした。

3 事業の実績

- 5月 役員会
- 6月 全体研修会
 - ・活動方針、内容、研究計画の説明
- 7月 大雨のため活動中止
- 8月 地区別部会
 - ・北部・南部・西部…授業ビデオ視聴・協議会
 - ・中部…講演会（講師 新潟税務署 児玉宏明様）
- 9月 地区別部会
 - ・西部…（授業研）6年「新しい時代の幕開け」寺本直人教諭（山田小）
 - ・北部・中部・南部…指導案検討会
- 11月 地区別部会
 - ・北部…（授業研）4年「ごみ0社会を目指して」伊藤聡志教諭（木戸小）
 - ・中部…指導案検討会
 - ・南部…（授業研）3年「調べよう ものをつくる仕事」高橋 了教諭（大通小）
 - ・西部…（巡検）メディアポート・おもしろ新聞館
- 12月 地区別部会
 - ・北部…（巡検）「ダイヤモンド」・南部…（巡検）メディアポート・おもしろ新聞館
 - ・中部…（授業研）6年「身近な暮らしと政治」鎌野雄大教諭（女池小）
 - ・西部…マイスターミニ講座 講師 三浦直之教諭（青山小）
 - ・副読本準備委員会…副読本改訂方針会議
- 1月 全体会（講演会）
 - 講師 新潟市立真砂小学校 校長 有田一正 様
 - 演題「社会科教師に期待すること」
- 2月 役員会



4 成果と課題

話合い活動で児童の考えを深め、ねらいを達成するために、既習事項や児童の考えとズレが生まれる資料を提示し、「～のはずなのに、～のはなぜか。」という形式による課題づくりを行ったことは、児童の話し合う必然性を高める上で有効であった。また、「ホワイトボード・ミーティング」は児童の考えを可視化し、多くの児童が話合いに参加したり、学習の振り返りに活用できたりする点で効果があった。

今後は話合いの他の手法や、話合いの結果、児童の思考がどのように変容したか評価する手だてを研究していきたい。